

## 『沖縄県がん診療連携協議会 新専門部会 計画策定研修会』

□テーマ：ロジックモデルを用いて新専門部会の年間計画策定を行う

□ゴール：

◎最終ゴール：沖縄の医療が均てん化（あまねく質の高い状態になっている）している

◎中間ゴール：専門部会が沖縄の医療の均てん化に貢献している

◎初期ゴール：沖縄の医療の均てん化に貢献するための部会の実行計画が、ロジックモデルと指標によって策定され、使われ、目的達成型の PDCA サイクルが回っている

◎今回の研修会の到達点：

- (1) 2018（平成 30）年度の活動計画が、ロジックモデルを用いて仮策定できている
- (2) 部会として、目的達成のための施策の優先付けができている
- (3) 専門部会（委員）がロジックモデルによる PDCA 進捗管理手法を身につける
- (4) 3 年後の中間評価、6 年後の最終評価に向けて、6 年間の見通しがきくようになる

□対象：

1. 沖縄県がん診療連携協議会 新専門部会委員

- (1) ベンチマーク部会
- (2) ベンチマーク部会 がん登録 WG
- (3) 医療部会
- (4) 医療部会 地域連携 WG
- (5) 緩和ケア・在宅医療部会
- (6) 緩和ケア・在宅医療部会 在宅 WG
- (7) 緩和ケア・在宅医療部会 研修 WG
- (8) 離島・へき地部会
- (9) 小児・AYA 部会
- (10) 情報提供・相談支援部会

2. 沖縄県がん診療連携協議会 幹事会委員

3. 沖縄県がん診療連携協議会委員

□場所：沖縄県医師会館 3 階ホール

□日程：5 月 13 日（日）9：00～17：00

□講師：埴岡 健一先生（国際医療福祉大学教授）

岩井 万喜先生（NPO 法人がん政策サミット）

増田 昌人（琉球大学医学部附属病院がんセンター）

□スケジュール

8 : 30 <受付開始>

9 : 00 【オリエンテーション】(小計 60 分)

- ・開会のあいさつ／趣旨説明(増田)(10分)
- ・オリエンテーション・プログラム／時間割説明(岩井)(10分)
- ・ロジックモデルとPDCAサイクルの基礎(埴岡)(40分)

10 : 00 <休憩>(10分)

10 : 10 【パート1 沖縄県計画理解編】(小計 90 分)

- ・沖縄県計画のロジックモデルと指標の概況(アウトカム部分)(岩井)(15分)
- ・沖縄県計画の施策の概況(増田)(15分)
- ・沖縄県計画・部会関連部分をロジックモデルに落とす(ワーク)(30分)
- ・ワーク発表(30分)(部会)
- ・講評、ディスカッション(30分)(講師および参加者)

11 : 40 <写真撮影>(10分)

11 : 50 <昼食休憩>(60分)

12 : 50 【パート2 新専門部会の計画(ロジックモデル)の仮策定】(小計 110 分)

- ・パートオリエンテーション(岩井)(5分)
- ・沖縄県計画と部会計画の関係整理(増田)(10分)
- ・新専門部会のロジックモデルと指標(アウトカム部分)仮策定(ワーク)(20分)
- ・新専門部会の施策(ワーク)(20分)
- ・ワーク発表(新専門部会のロジックモデル全体図の仮策定)(25分)
- ・講評、ディスカッション(30分)(講師および参加者)

14 : 40 <休憩>(20分)

15 : 00 【パート3 新専門部会計画の仕上げに向けて】(小計 80 分)

- ・パートオリエンテーション(岩井)(5分)
- ・施策の優先付け(ワーク)(25分)
- ・新専門部会の計画(ロジックモデル)の修正と完成(ワーク)(20分)
- ・ワーク発表、講評・コメント(30分)(講師および参加者)

16 : 20 【振り返り】(小計 40 分)

- ・参加者ふりかえり(25分)
- ・総括・クロージング(講師)(10分)
- ・閉会の挨拶(増田)(5分)

17 : 00 <研修会終了>

■懇親会(希望者) 18 : 00～